

「iサイクル注文®」バージョンアップのお知らせ

株式会社外為オンラインは、2019年3月4日（月）より、「iサイクル注文®」のバージョンアップ版となる「iサイクル2取引™」のサービス提供を開始致します。

「iサイクル2取引™」の特長と致しましては、従来の「iサイクル注文®」では、注文をIFDONE+OCO指値注文にて執行していた為、新規IFDONE指値注文の未約定の注文に対し、必要な取引証拠金（注文中証拠金）が、お客様が設定した最大ポジション数の分必要となっておりましたが、「iサイクル2取引™」は指値注文によるトリガー型の約定処理でなく、アルゴリズムによりダイナミクスに約定処理されるよう変更致します。本約定処理の変更により、注文中証拠金の拘束がなく、従来の「iサイクル注文®」と比較し、お客様の資金を効率良く運用する事が期待できます。

なお、2019年3月2日（土）6:55まで「iサイクル注文®」を運用中のお客様におかれましては、「iサイクル2取引™」へ自動的にデータを含めて取引の移行を実施致します。移行により、注文の執行方法がIFDONE+OCO指値注文からアルゴリズムによるダイナミクス約定処理に変更となりますが、実質的に現在運用中の「iサイクル注文®」の意図する条件にて「iサイクル2取引™」の運用が継続されます。

また、敢えて「iサイクル2取引™」への移行をご希望されないお客様は、2019年2月25日までに当社までお申し出下さい。デモ取引に関しましては、2019年2月23日（土）6:55まで「iサイクル注文®」を運用中のデータを自動的に「iサイクル2取引™」へ移行を実施し、2019年2月25日（月）より、お取引をお試し頂けます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社外為オンライン カスタマーサポートセンター

〒100-6227 東京都千代田区丸の内1-11-1 TEL: 0120-465-104 E-mail: support@gaitameonline.com

外国為替証拠金取引とは、元本や利益が保証された金融商品ではありません。お取引した通貨にて、相場の変動による価格変動やスワップポイントの変動により、損失が発生する場合があります。レバレッジ効果では、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。外為オンラインFXでは、個人のお客様の取引に必要な証拠金は、各通貨のレートにより決定され、お取引額の4%相当となります。証拠金の25倍までのお取引が可能です。（法人のお客様の場合は、当社が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額以上の委託証拠金が必要となります。為替リスク想定比率とは金融商品取引業に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。）くりっく365の取引に必要な証拠金額は、取引所が定める証拠金基準額で、個人のお客様の場合は、証拠金額の約25倍のお取引が可能です。（法人のお客様は、証拠金の額がリスクに応じて算定される方式であり、取引所が算定する証拠金基準額及び取引対象である為替の価格に応じて変動しますので、証拠金額のくりっく365取引金額に対する比率は、常に一定ではありません。）取引手数料は、外為オンラインFXでは、取引コースにより1000通貨コースが1ロットあたり片道0円～20円（税込）、1万通貨コースが1ロットあたり片道0円～200円（税込）となります。くりっく365では1ロットあたり片道0円～3,080円（税込）となります。（詳細は取引要綱詳細をご参照ください。）また、本取引に係る法定帳簿の書面による交付を申し出された場合のみ、書類作成送付手数料（1送付当たり2,160円（税込））が必要となります。取引レートの売付価格と買付価格には差額（スプレッド）があります。当社は法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備いたしておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。ロスカット取引は、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準（以下、「ロスカット水準」といいます。）に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場状況によってはお客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面を熟読の上、十分に仕組みやリスクをご理解いただき、ご自身の判断にて開始していただくようお願いいたします。